

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	IIDAブランド推進課	事業No.	34
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H29	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		2	飯田市への人の流れをつくる	
			12	リニア時代を支える都市基盤を整備する	
	分野別計画				
	法令・例規等				
事業目的	対象	国内外のヒト・モノ・コト・情報			
	意図	飯田に惹きつける、共感と共創により新たな魅力が生まれ、発信されている。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・2020年東京オリパラ期間中に展開する予定だったIIDAのプロモーション活動の骨子を、市内外関係者と組立てました。 ・首都圏企業(KDDI株)の技術を活かし「丘フェス」を契機として、中心市街地でARコンテンツ体験スタンプラリーを展開する「丘のまちメンバーズ制度」を実施しました。 ・WEBサイト「visitiida.com」で発信するIIDAの魅力がより伝わるように、飯田コアカレッジと連携して天龍峡・リニア関連映像を追加公開したほか、英語・中国語翻訳の表現をより分かりやすく修正しました。 ・津田塾大学等と連携したIIDAの魅力発信や、水引を使ったノベルティ(ストラップ)を製作しました。		東京オリパラIIDAブランド発信事業					2,860			
			首都圏企業・メディア等共創事業					3,740			
			IIDAブランド情報発信事業					1,131			
			プロモーションツール等拡充事業					1,138			
					その他の経費			1,142			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	東京オリパラIIDAブランド発信事業	式					1	1			
	首都圏企業・メディア等共創事業	式					1	1			
	IIDAブランド情報発信事業	式					1	1			
	プロモーションツール等拡充事業	式					1	1			
1年度決算(千円)	予算額	10,983	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	10,011									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	10,011										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	9	16	1	10,983	10,011	IIDAブランド推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・東京オリパラの開催延期によって「飯田・IIDA」のプロモーションに関する取組の流れを切らさないために、多様な主体と連携してプロモーション活動の効果を最大化していけるよう取り組む必要があります。(※新型コロナウイルスを考慮) ・新たに始めた「丘のまちメンバーズ制度」はメンバーを拡大する制度の魅力の向上が、WEBサイト「visitiida.com」はサイトの向上を図る改善と効果測定がそれぞれ必要になっており、着実に実施をしていきます。							
上記の課題解決のための有効策		・「小さな世界都市」の実現に向け、2021年東京オリパラを好機とし、国内外へ「飯田・IIDA」の認知度を高め、関心を持っていただける効果的なプロモーションを、多様な主体と連携して展開していきます。							
次年度に向けての取り組み		・2021年東京オリパラの機会に「飯田・IIDA」のユニークなモノ・コトを五感で感じて印象に残るプロモーションの実現を目標に、関係する多様な主体の皆さんと連携して企画内容の熟度を高め、スケジュール感を持って取り組みます。							